

令和元年度（2019年度）全課取組実績

取組番号（8）性別によらない職務分担等の推進

性別によらない職務分担の推進		平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)
	性別によらない事務分担とする	100%	100%	100%
	職員全員が、子の看護休暇、育児休業、介護休暇等が取りやすい職場環境にする	100%	100%	100%
	性別を意識せず、職務に専念できる環境にする	100%	100%	100%
	職員全員が、昇任・昇格選考を受験できる職場にする	100%	100%	100%
	職員全員が、個々の能力が発揮できる職場にする	100%	100%	100%
男女共同参画の視点に留意した印刷物・出版物の作成		平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)
	印刷物・出版物について、性別に基づく固定観念にとらわれない表現にする	100%	100%	99.2%
	男女がバランスよく、対等な関係で登場するように印刷物・出版物を作成する	100%	100%	99.2%
	男女ともに、安易にアイキャッチャー(注目させるための視覚的要素)としないようにする	100%	100%	100%

取組番号（9）附属機関等への女性の登用推進

附属機関等への女性の登用推進		平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)
-1	附属機関等の委員等に占める女性の割合について、40パーセント以上とする	26.6%	35.9%	-
-2	附属機関等の委員等に占める女性の割合について、50パーセント以上とする	-	-	100%
-1	新たに附属機関等を設置する場合、設置時において女性の割合について、40パーセント以上とする	62.1%	66.7%	-
-2	新たに附属機関等を設置する場合、設置時において女性の割合について、50パーセント以上とする	-	-	100%

取組番号（45）職場におけるワーク・ライフ・バランスの推進

職場におけるワーク・ライフ・バランスの推進		平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)
-1	各事業場安全衛生事業計画で設定した「平成29年度ワーク・ライフ・バランス推進目標」の達成に向けて取り組む（年間）	53.8%	-	-
-2	全職員が年次有給休暇を年間13日以上取得する（年間）	-	30.8%	16.8%
-3	全職員の年間時間外勤務時間数を360時間以内にする（年間）	-	73.9%	64.9%
	ワーク・ライフ・バランスを尊重しあえる職場の雰囲気にする	100%	98.5%	99.2%
	業務を効率的に進める工夫を職場全体で話し合う	100%	100%	100%
	特定の担当や個人に業務が偏らないよう、職場全体で取り組む	-	96.9%	93.9%
	時間外勤務が恒常的にならないようにする（恒常的な時間外勤務とならないよう努める）	100%	95.4%	93.1%
	仕事以外の生活(家庭、地域、趣味等)に関われる時間をとる	99.2%	100%	100%